



ソウル登山観光 プカンサン(北漢山)センター

当センターではプカンサン(北漢山)に特化した情報をはじめ、プカンサン(北漢山)の登山コースなどをご案内しています。ぜひお越しください。ソウル登山観光ガイドブックや地図などもご用意しています。

所在地：ソウル市カンブク(江北)区サミャンロ173ギル52、クァンリムビル5階
利用可能時間：09:00～18:00(毎週月曜日、ソルラルと秋夕の当日は休み) ☎ 82-1533-2608
※季節により利用可能時間が異なる場合がありますので、お越しになる前に必ず公式ホームページをご確認ください。

主なサービス

DPゾーンと韓屋ラウンジ

センター内に設けられたDPラウンジでお友だち、ご家族、お知り合いなどと一緒に楽しい思い出を作りましょう。またラウンジは、山登り前の準備や山登り後の休憩にご利用いただけます。



DPゾーン



ラウンジ

登山用品のレンタル

外国人の登山観光客の場合、登山靴、登山ウェア、トレッキングポール、登山リュックなどの登山装備をお得な価格でレンタルできます。事前にご予約いただくと、ご希望の装備を確保することもできます。



事前予約: www.seoulhiking.or.kr
レンタル用品: 登山リュック、登山靴、登山ウェア(上下)、登山グローブ、トレッキングポールなど

その他のサービス施設



ロッカー



更衣室

TRAIL 05.

プカンサン(北漢山)で最高の風景が広がる場所 プカン(北漢)山城12城門 完走コース

総移動距離 14.4km 総所要時間 6時間 難易度 上級



プカン(北漢)山城は朝鮮の肅宗37年(1711)に首都の漢陽を防御するため、プカンサン(北漢山)の険しい自然地形を活用して築城された。距離が約11.6kmに達する。最高の難易度を誇る登山コースだが、頂上からは稜線が左右に広がるプカン(北漢)山で一番美しい風景を鑑賞できる。

ハイキング情報

プカンサン(北漢山)の主稜線にあるムンスボン(文殊峰)から西側に延びるウィサン稜線は、傾斜がきつく至る所に危険な場所があるため登山初心者には向き。

休憩情報

プカン(北漢)山城12城門完走コースは体力の消耗が激しい方だ。6個の峰ごとに大きな岩があるため、十分に休憩をとりながら体力を温存する必要がある。

アクセス

3号線クババル駅2番出口を出て幹線バス704番に乗車後、プカンサン(北漢山城)入口停留所で降り大西門の方向に900mほど歩いていくと右側にウィサンボン(義湘峰)方面に向かう小道がある。その道がウィサン稜線へと続く。

TRAIL 06.

朝を知らせる日の出の名所 トボンサン(道峰山)神仙 台コース

総移動距離 6.3km 総所要時間 2時間30分 難易度 上級



トボンサン(道峰山)の最高峰は紫雲峰(740.2m)だが、岩壁が険しく切り立っており登山は禁止されている。その代わり、向かい側にあるシンソンデ(神仙台)がトボンサン(道峰山)の頂上の役目を担っている。このコースはシンソンデ(神仙台)までの距離が一番短く、朝焼けで赤く染まる空を鑑賞できる日の出の名所として有名。

ハイキング情報

週末や休日になると、シンソンデ(神仙台)の頂上まで50mを残した地点で行列ができることがよくある。シンソンデ(神仙台)への登山は平日をお勧めする。

休憩情報

ソニン(仙人)休憩所で十分に休憩をとった後、シンソンデ(神仙台)の頂上を目指す。頂上までの道のりは険しい岩壁で体力の消耗が激しい。

アクセス

1号線トボンサン駅1番出口を出た後、トボンサン駅交差路に向かって20分ほど歩くとトボン(道峰)探訪支援センターに到着する。

TRAIL 07.

稜線の下に広がる美しい秘境の中へ トボンサン(道峰山)主稜 線コース

総移動距離 9.32km 総所要時間 6時間 難易度 上級



トボンサン(道峰山)主稜線は、牛耳南稜線と牛耳巖を越え、柱峰を経由してシンソンデ(神仙台)へと続く。比較的難易度の高いコースではあるが、途中まではそこまで険しくない。途中の望月寺から傾斜がきつくなる。稜線の頂上に着くと開けた視野の下に山と渓谷が調和を成す美しい秘境が広がる。



TRAIL 08.

自然に優しい散策コース プカンサン(北漢山) ドウルレ道:ウイリョン (牛耳嶺)道コース

総移動距離 6.42km 総所要時間 2時間 難易度 初級



南側にはプカンサン(北漢山)、北側にはトボンサン(道峰山)がある未舗装道路を散策しながら楽しめるプカンサン(北漢山)ドウルレ道の21区間。1968年の武装共産ゲリラによるチョンワデ(靑瓦台) 奇襲事件で民間人の出入りが全面禁止となったが、2009年7月から予約制で開放された。

ハイキング情報

ウイリョン(牛耳嶺)道は探訪前日までに予約した場合に限り入場可能。午前9時から午後4時まで入山でき、午後6時までは下山しなければならない。冬は午後3時以降は入山ができない。探訪支援センターで身分証明書を確認するため、必ず持参のうえ訪問すること。

※国立公園公団予約システム
<https://reservation.knps.or.kr>

休憩情報

ウイリョン(牛耳嶺)道は複数個所に休憩所があるため、休憩はもちろん飲食も可。

アクセス

ウイ新設線プカンサンウイ駅1番出口を出てウイリョン(牛耳嶺)森の文化村の方向に約2km歩いていくと、ウイリョン(牛耳嶺)道に入るウイリョン(牛耳嶺)探訪支援センターがある。



-ソウル登山観光-

プカンサン(北漢山) コース



